

加西市
総合計画策定に関するアンケート調査
結果報告書（単純集計）

令和7年9月
加西市

目 次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方.....	1
II アンケート調査結果.....	2
1 回答者について.....	2
2 子育て教育について.....	8
3 農業や商工業について.....	10
4 住環境について.....	13
5 住民サービスについて.....	15
6 社会のようすについて.....	17
7 若者女性について.....	19
8 多様性について.....	21
9 デジタルについて.....	22
10 加西市の将来について.....	23

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、加西市に関わりのある方々から、加西市のことやご自身のことなどについてお伺いし、計画づくりの参考とさせていただくことを目的として実施しました。

2 調査概要

項目	市民アンケート調査
調査対象者	限定なし
調査期間	令和7年7月14日（月）～8月20日（水）
調査方法	ホームページ等で調査について周知し、WEB上の回答フォームに誘導 ※回答者にはインセンティブ（ねっぴ～Pay 50ポイント）を付与
有効回収数	2,697件

3 報告書の見方

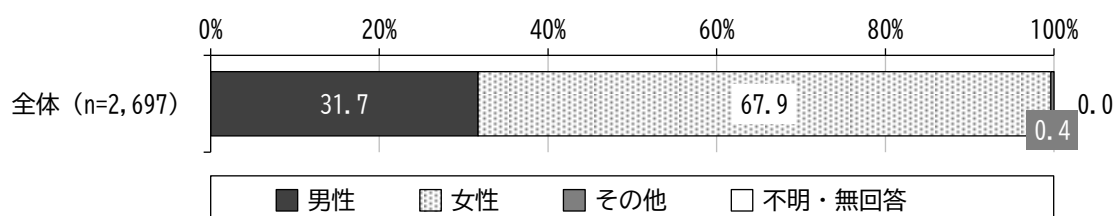
- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフにおいても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

Ⅱ アンケート調査結果

1 回答者について

Q1. あなたの性別（ひとつだけ選択）

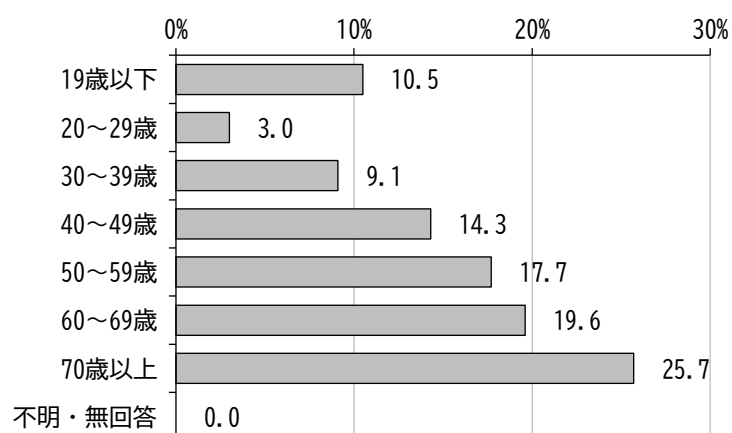
性別についてみると、「男性」が31.7%、「女性」が67.9%、「その他」が0.4%となっています。



Q2. あなたの年齢（令和7年4月1日時点）（ひとつだけ選択）

年齢についてみると、「70歳以上」が25.7%と最も高く、次いで「60～69歳」が19.6%、「50～59歳」が17.7%となっています。

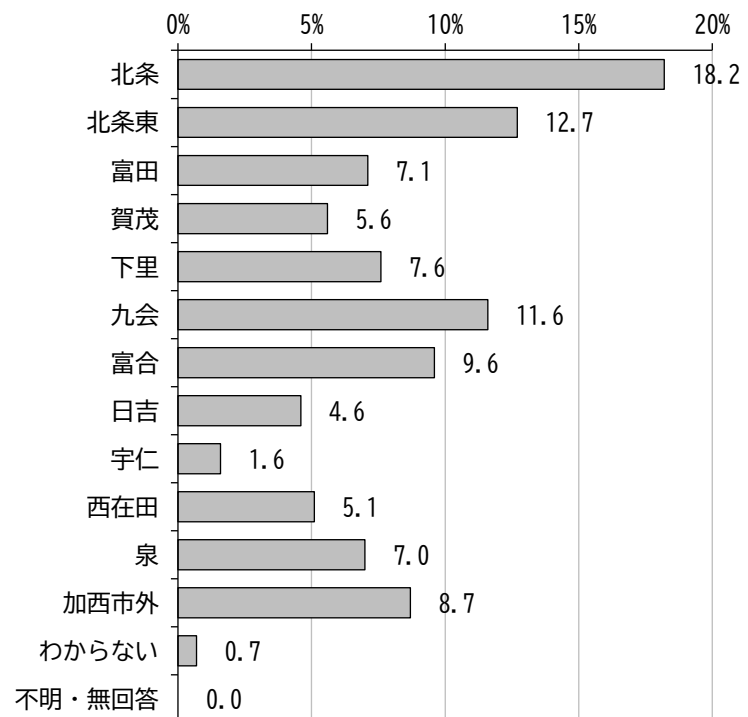
全体（n=2,697）



Q3. お住まいの小学校区（ひとつだけ選択）

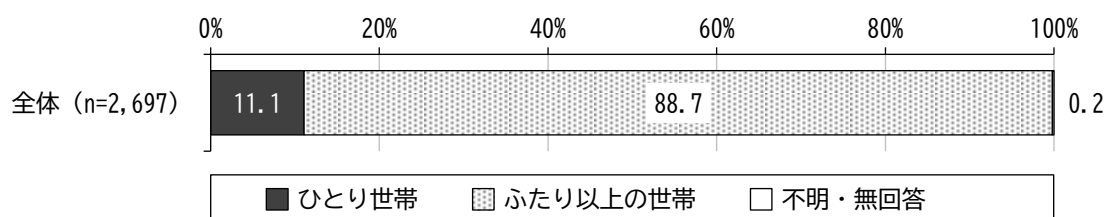
お住まいの小学校区についてみると、「北条」が18.2%と最も高く、次いで「北条東」が12.7%、「九会」が11.6%となっています。

全体（n=2,697）



Q4. 同居している家族の構成（ひとつだけ選択）

家族構成についてみると、「ふたり以上の世帯」が88.7%と、「ひとり世帯」の11.1%を上回っています。

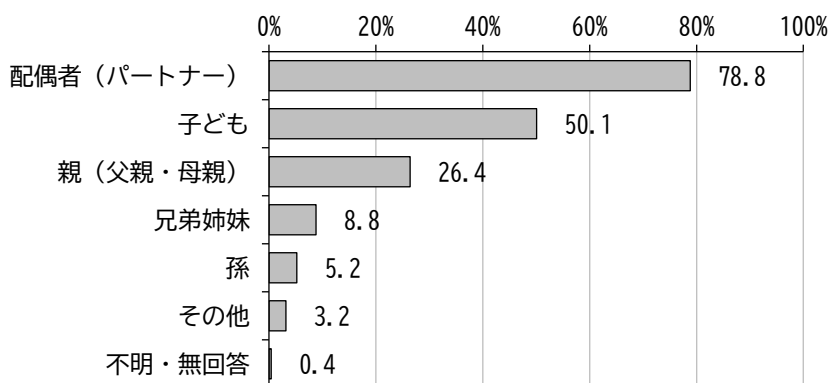


Q4で「ふたり以上の世帯」を選択された方

Q5. 同居している家族について、教えてください。回答者ご自身から見た関係性で選んでください。（あてはまるすべてを選択）

同居している家族についてみると、「配偶者（パートナー）」が 78.8%と最も高く、次いで「子ども」が 50.1%、「親（父親・母親）」が 26.4%となっています。

全体（n=2,392）

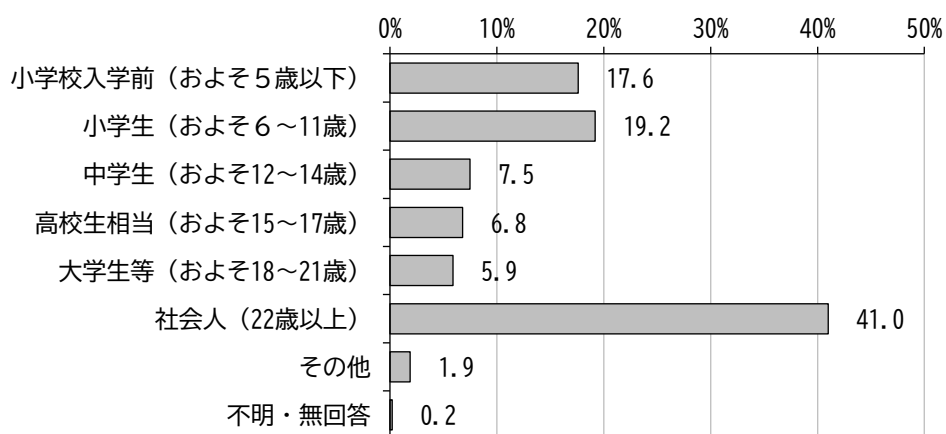


Q5で「子ども」を選択された方

Q6. 一番下のお子さんの年齢（4月1日時点）を教えてください。（ひとつだけ選択）

一番下のお子さんの年齢についてみると、「社会人（22歳以上）」が 41.0%と最も高く、次いで「小学生（およそ6～11歳）」が 19.2%、「小学校入学前（およそ5歳以下）」が 17.6%となっています。

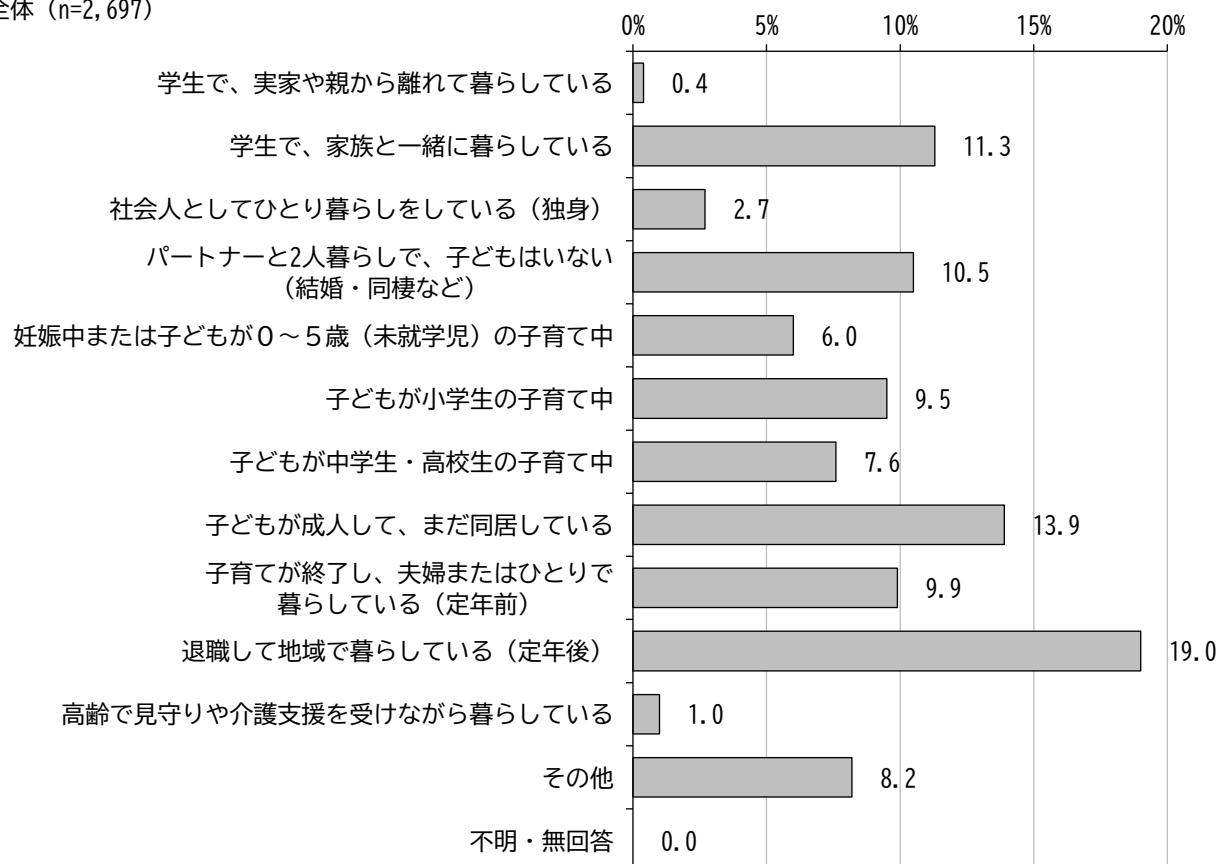
全体（n=1,199）



Q 7. 現在のライフステージに最も近いものをお選びください。（ひとつだけ選択）

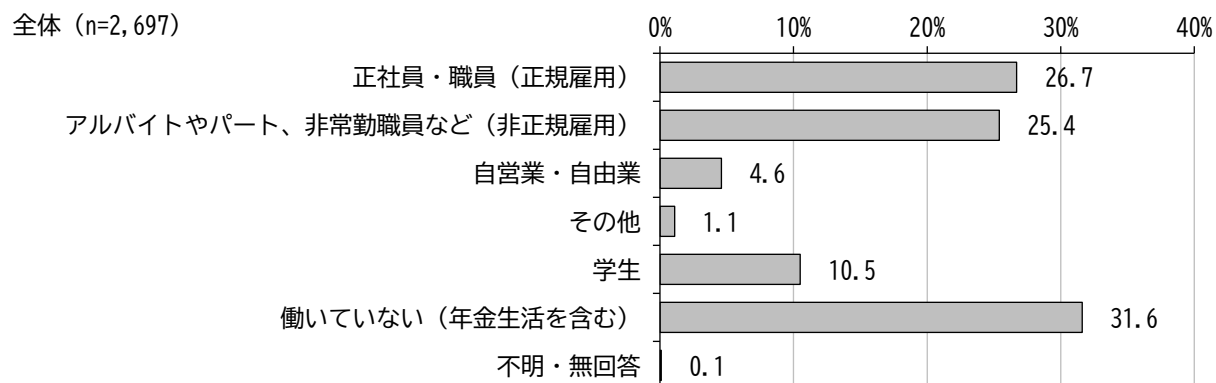
現在のライフステージについてみると、「退職して地域で暮らしている（定年後）」が 19.0%と最も高く、次いで「子どもが成人して、まだ同居している」が 13.9%、「学生で、家族と一緒に暮らしている」が 11.3%となっています。

全体（n=2,697）



Q 8. ①回答者自身の就業状況について教えてください。(ひとつだけ選択)

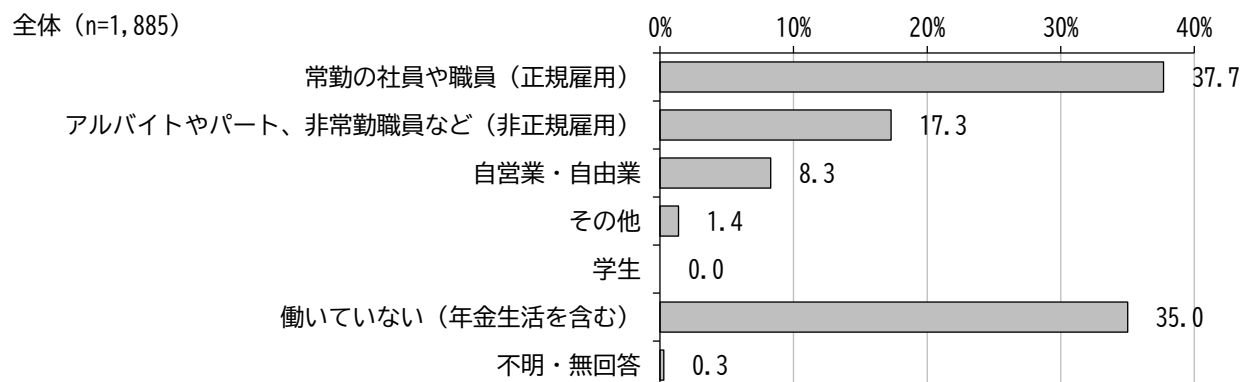
回答者自身の就業状況についてみると、「働いていない（年金生活を含む）」が 31.6%と最も高く、次いで「正社員・職員（正規雇用）」が 26.7%、「アルバイトやパート、非常勤職員など（非正規雇用）」が 25.4%となっています。



Q 5で「配偶者（パートナー）」を選択された方

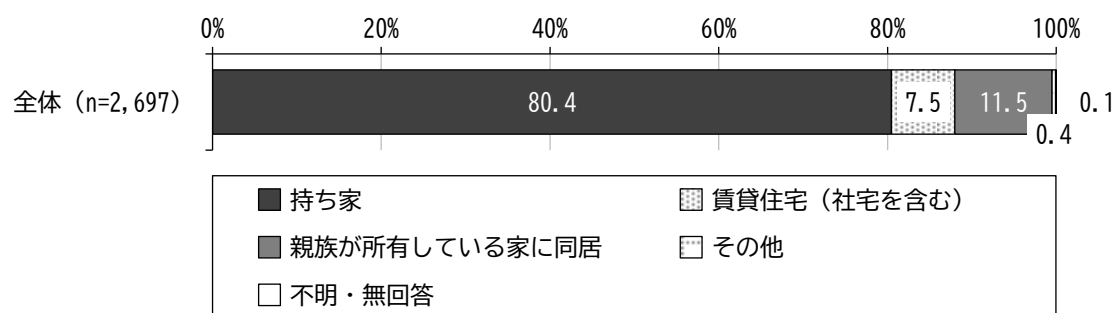
Q 8. ②配偶者（パートナー）の就業状況について教えてください。(ひとつだけ選択)

配偶者（パートナー）の就業状況についてみると、「常勤の社員や職員（正規雇用）」が 37.7%と最も高く、次いで「働いていない（年金生活を含む）」が 35.0%、「アルバイトやパート、非常勤職員など（非正規雇用）」が 17.3%となっています。



Q9. 現在の住まいについて教えてください。(ひとつだけ選択)

現在の住まいについてみると、「持ち家」が80.4%と最も高く、次いで「親族が所有している家に同居」が11.5%、「賃貸住宅（社宅を含む）」が7.5%となっています。

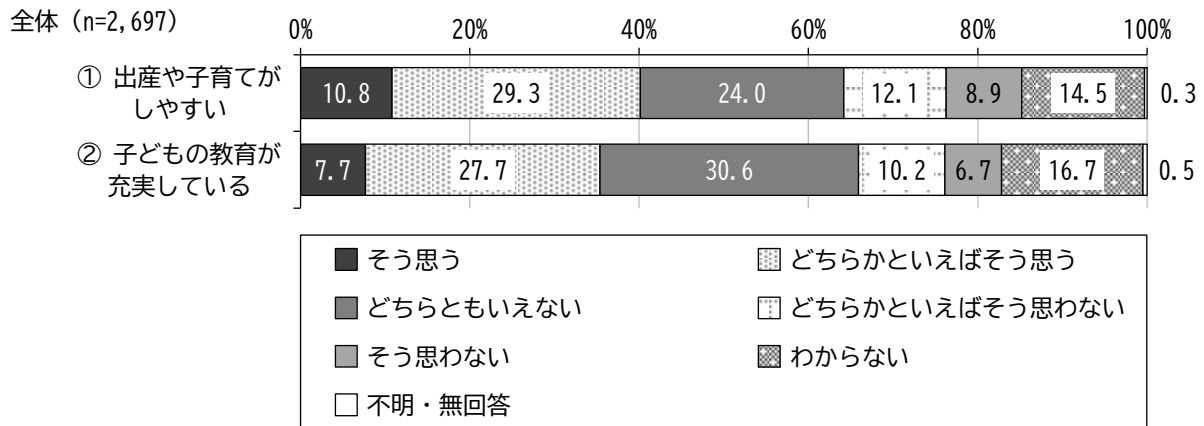


2 子育て教育について

Q10. 加西市の「子育てや教育」について、あなたの考えを教えてください。

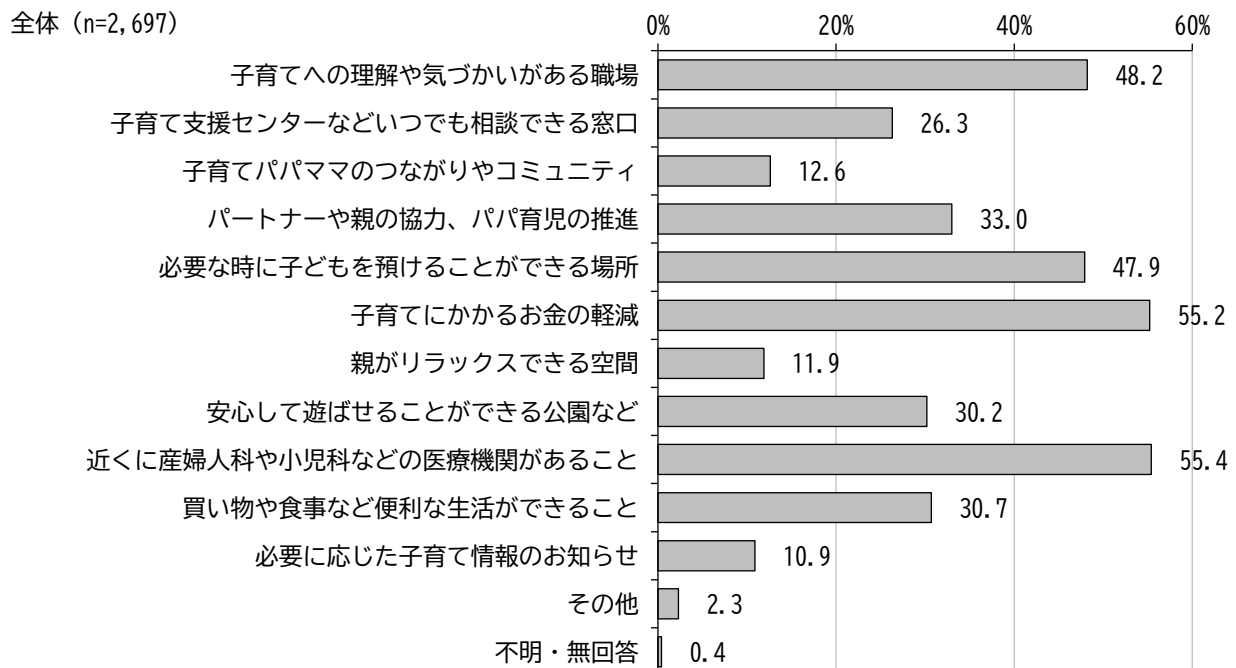
(それぞれひとつだけ選択)

加西市の「子育てや教育」についてみると、[①出産や子育てがしやすい] [②子どもの教育が充実している]のいずれも『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)が『思わない』(「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の合計)より高くなっています。



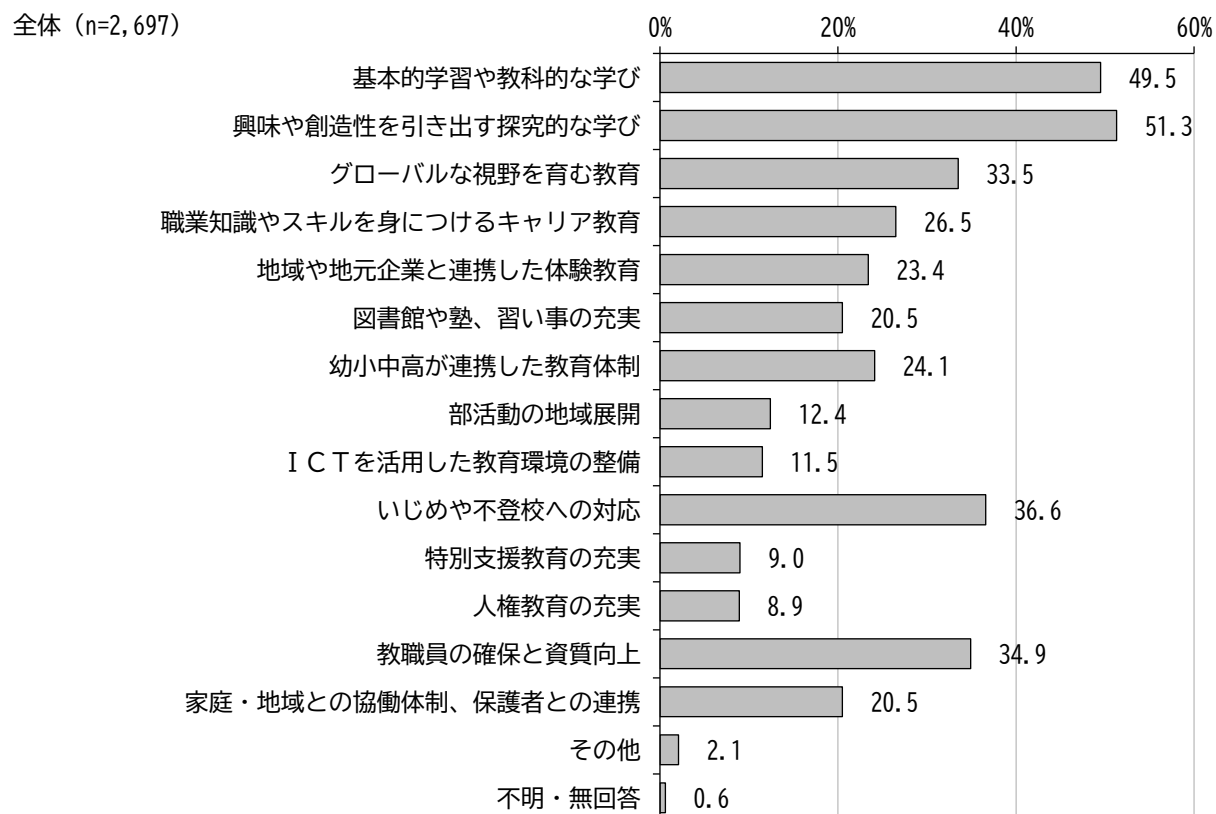
Q11. 子育てしやすい環境に、特に必要だと思うことを教えてください。(5つまで選択)

子育てしやすい環境に特に必要だと思うことについてみると、「近くに産婦人科や小児科などの医療機関があること」が 55.4%と最も高く、次いで「子育てにかかるお金の軽減」が 55.2%、「子育てへの理解や気づかいがある職場」が 48.2%となっています。



Q12. 子どもの未来を育む教育に、特に必要だと思うことを教えてください。（5つまで選択）

子どもの未来を育む教育に特に必要だと思うことについてみると、「興味や創造性を引き出す探究的な学び」が51.3%と最も高く、次いで「基本的学習や教科的な学び」が49.5%、「いじめや不登校への対応」が36.6%となっています。

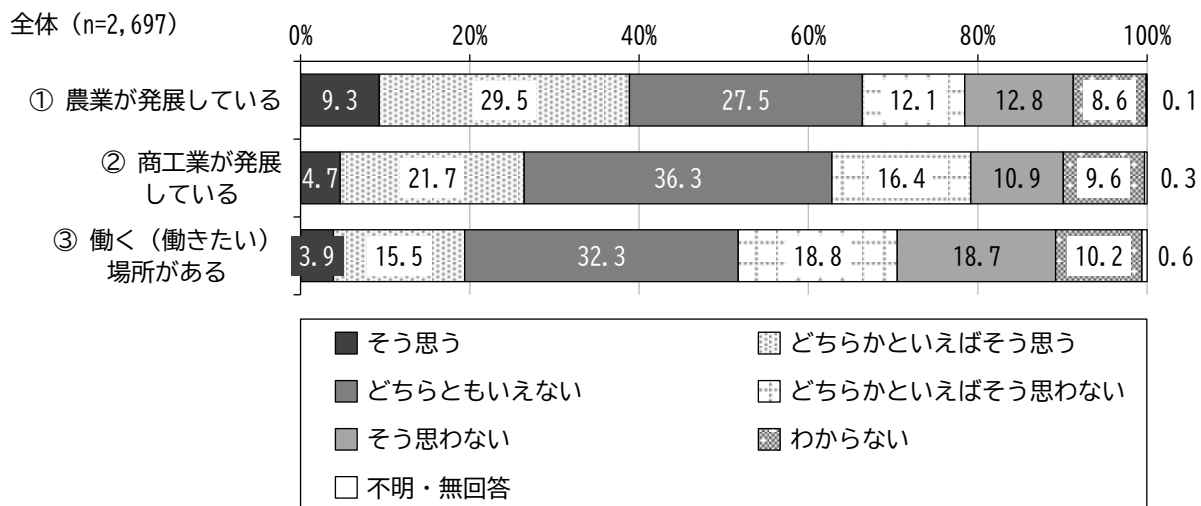


3 農業や商工業について

Q13. 加西市の「農業や商工業」について、あなたの考えを教えてください。

(それぞれひとつだけ選択)

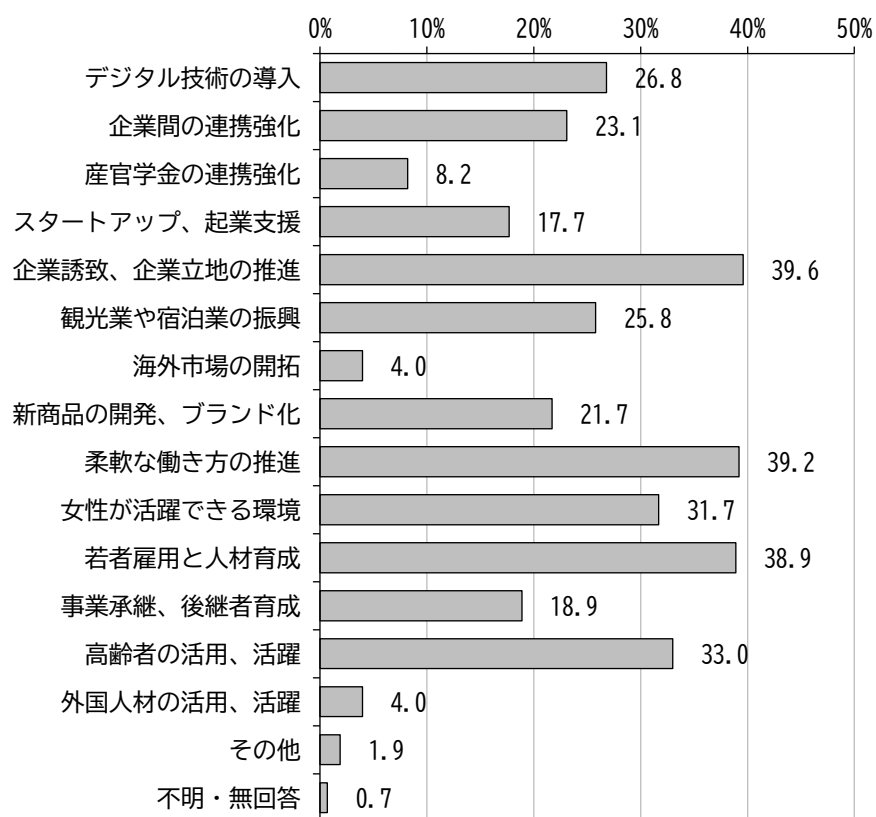
加西市の「農業や商工業」についてみると、[①農業が発展している]では『思う』(「思う」と「どちらかといえば思う」の合計)、[②商工業が発展している][③働く(働きたい)場所がある]では『思わない』(「どちらかといえば思わない」と「思わない」の合計)が高くなっています。



Q14. 加西市の産業の発展に、特に必要だと思うことを教えてください。（5つまで選択）

加西市の産業の発展に特に必要だと思うことについてみると、「企業誘致、企業立地の推進」が39.6%と最も高く、次いで「柔軟な働き方の推進」が39.2%、「若者雇用と人材育成」が38.9%となっています。

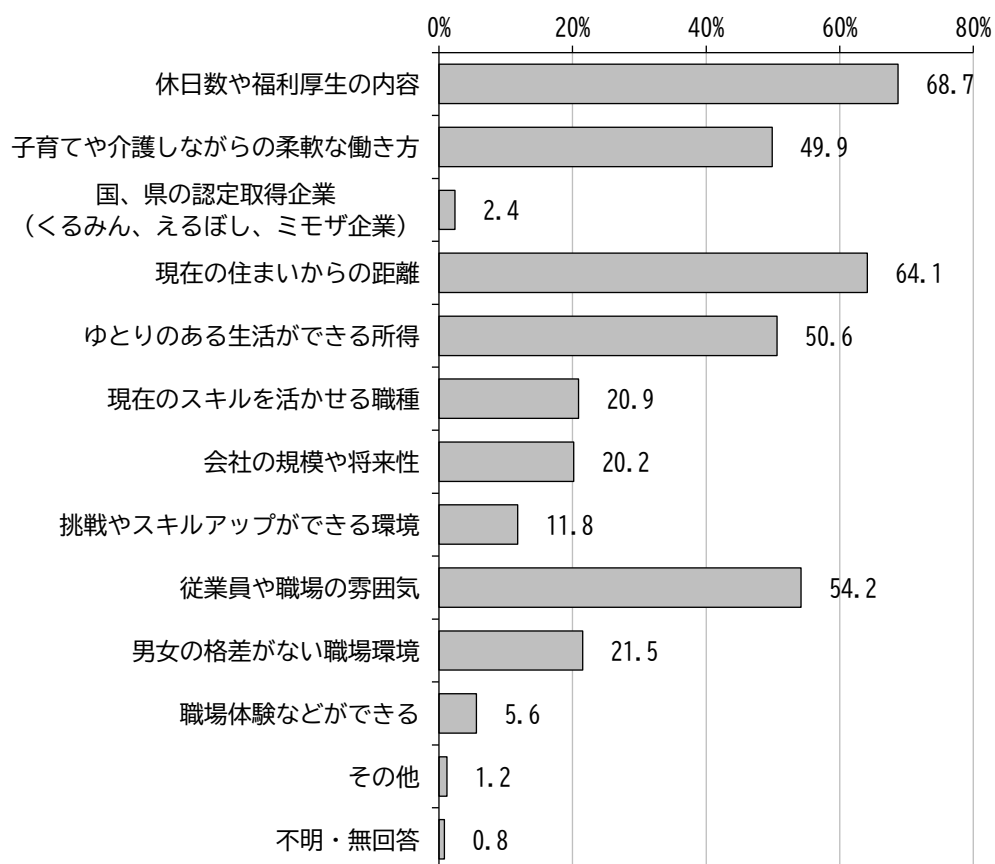
全体（n=2,697）



Q15. 働く場所を決める際、特に重視することを教えてください。（5つまで選択）

働く場所を決める際、特に重視することについてみると、「休日数や福利厚生の内容」が 68.7%と最も高く、次いで「現在の住まいからの距離」が 64.1%、「従業員や職場の雰囲気」が 54.2%となっています。

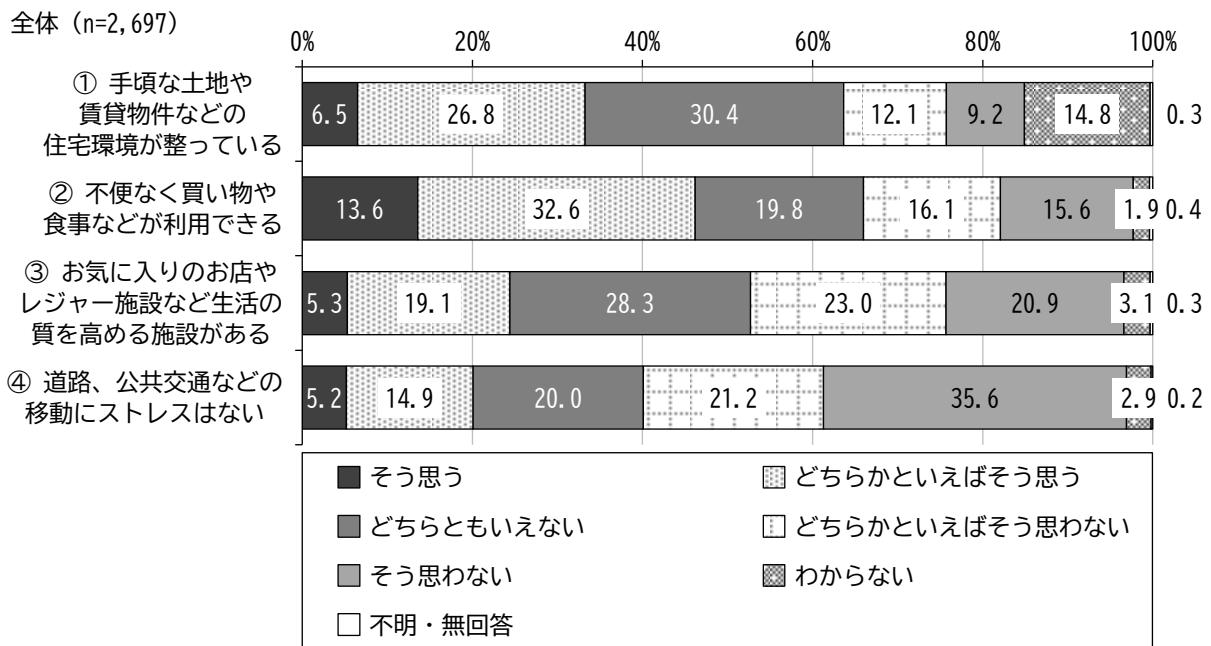
全体（n=2,697）



4 住環境について

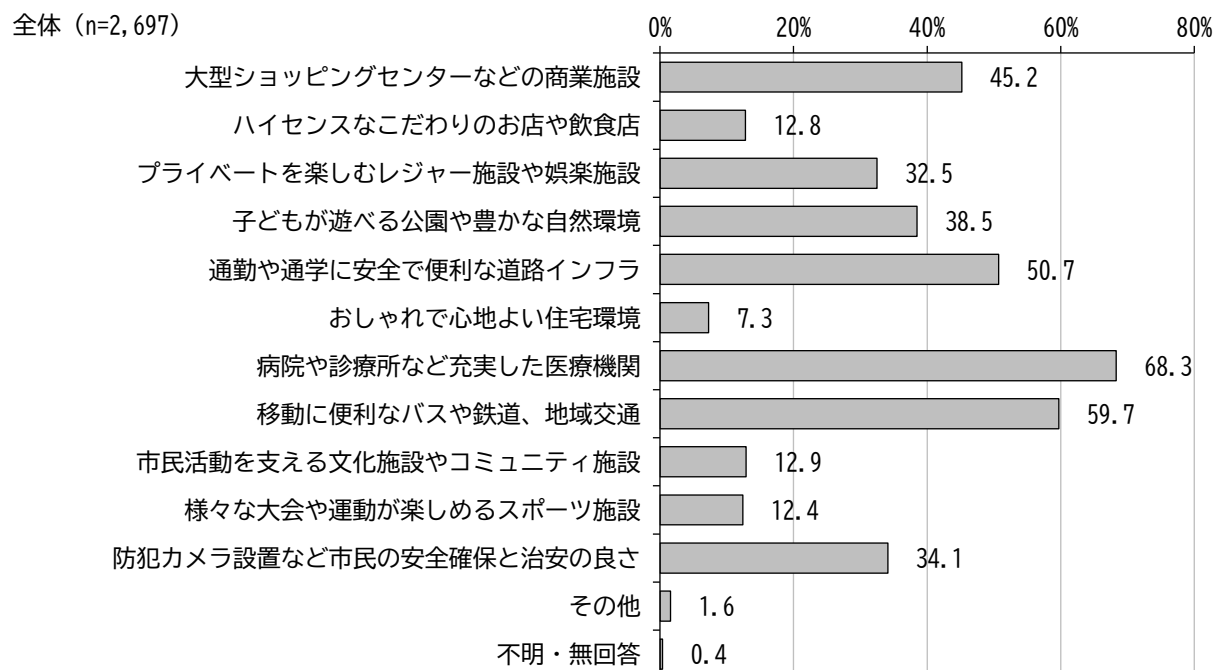
Q16. 加西市の「住環境」について、あなたの考えを教えてください。（それぞれひとつだけ選択）

加西市の「住環境」についてみると、[①手頃な土地や賃貸物件などの住宅環境が整っている][②不便なく買い物や食事などが利用できる]では『思う』（「思う」と「どちらかといえば思う」の合計）、[③お気に入りのお店やレジャー施設など生活の質を高める施設がある][④道路、公共交通などの移動にストレスはない]では『思わない』（「どちらかといえば思わない」と「そう思わない」の合計）が高くなっています。



Q17. 快適な暮らしに、特に必要だと思う都市機能を教えてください。（5つまで選択）

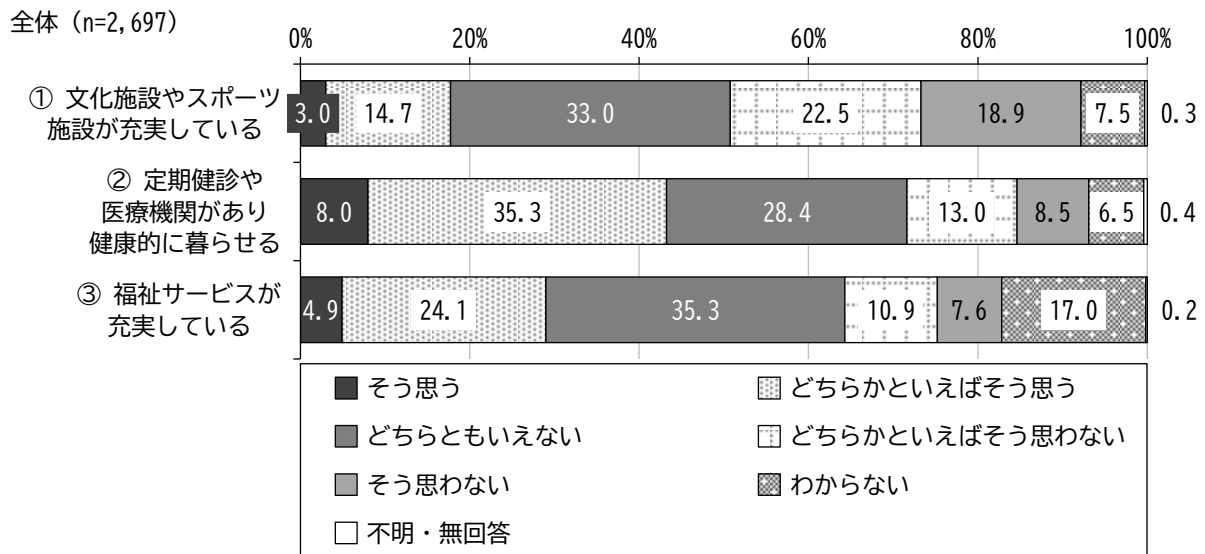
快適な暮らしに特に必要だと思う都市機能についてみると、「病院や診療所など充実した医療機関」が68.3%と最も高く、次いで「移動に便利なバスや鉄道、地域交通」が59.7%、「通勤や通学に安全で便利な道路インフラ」が50.7%となっています。



5 住民サービスについて

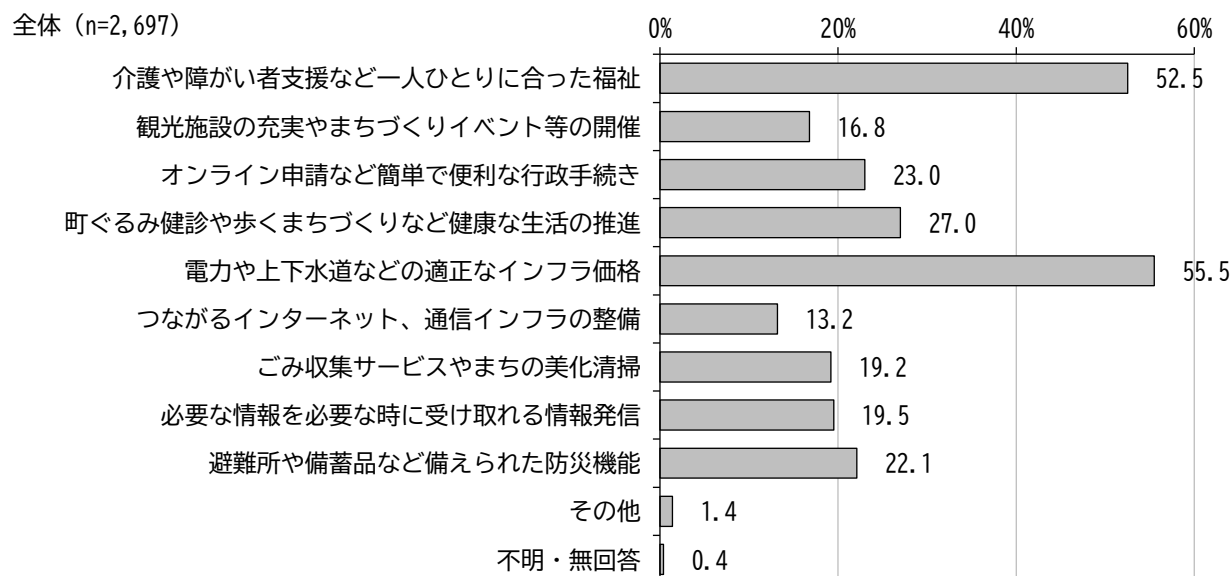
Q18. 加西市で「利用できる施設やサービス」について、あなたの考えを教えてください。
(それぞれひとつだけ選択)

加西市で「利用できる施設やサービス」についてみると、[②定期健診や医療機関があり健康的に暮らせる][③福祉サービスが充実している]では『思う』(「思う」と「どちらかといえば思う」の合計)、[①文化施設やスポーツ施設が充実している]では『思わない』(「どちらかといえば思わない」と「そう思わない」の合計)が高くなっています。



Q19. 快適な暮らしに、特に必要だと思う行政サービスを教えてください。（3つまで選択）

快適な暮らしに特に必要だと思う行政サービスについてみると、「電力や上下水道などの適正なインフラ価格」が 55.5%と最も高く、次いで「介護や障がい者支援など一人ひとりに合った福祉」が 52.5%、「町ぐるみ健診や歩くまちづくりなど健康な生活の推進」が 27.0%となっています。

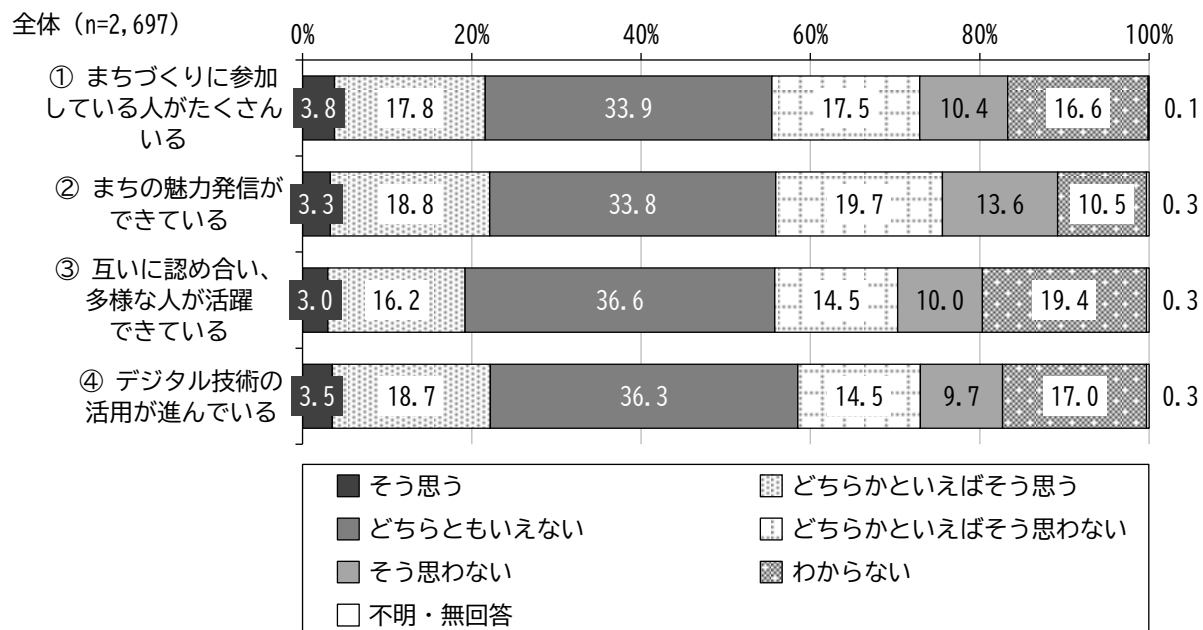


6 社会のようすについて

Q20. 加西市の「社会のようす」について、あなたの考えを教えてください。

(それぞれひとつだけ選択)

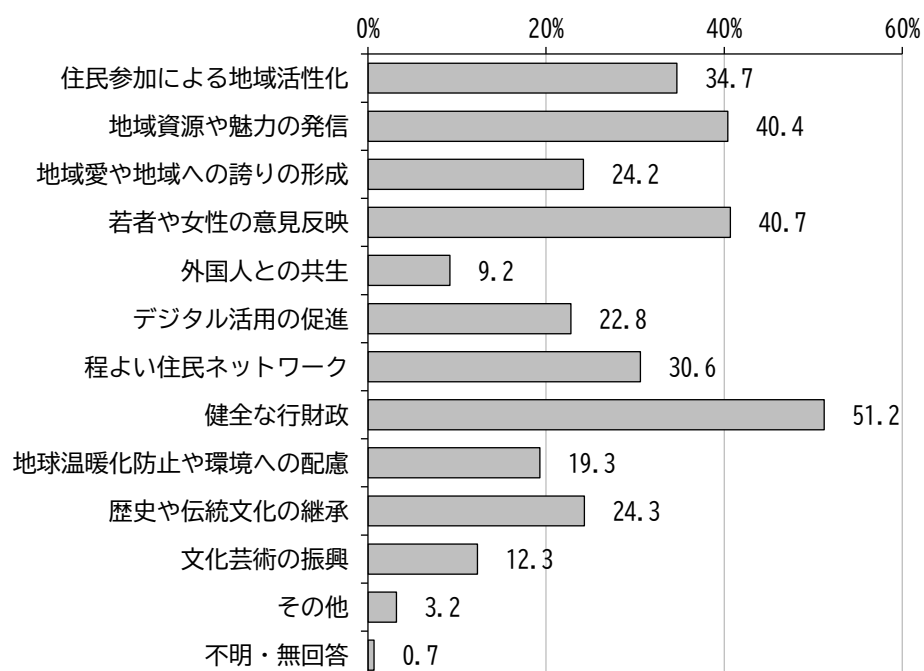
加西市の「社会のようす」についてみると、すべての項目で『思わない』(「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の合計)が『思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)より高くなっています。



Q21. 加西市をもっと魅力的なまちにするために、特に必要だと思うことを教えてください。
(5つまで選択)

加西市をもっと魅力的なまちにするために特に必要だと思うことについてみると、「健全な行財政」が51.2%と最も高く、次いで「若者や女性の意見反映」が40.7%、「地域資源や魅力の発信」が40.4%となっています。

全体 (n=2,697)

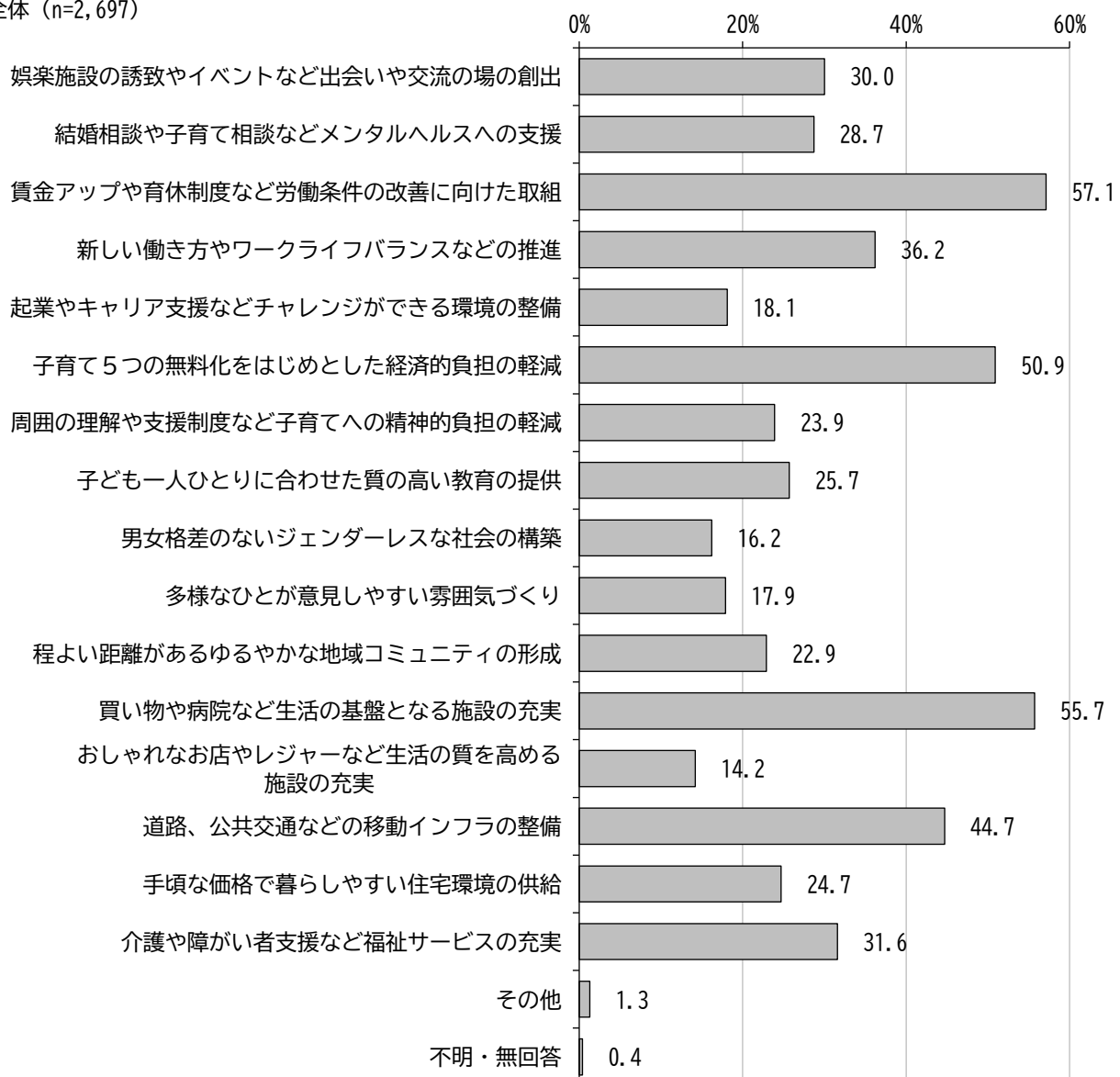


7 若者女性について

Q22. 若者や女性が安心して暮らせるまちにするために、行政はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（あてはまるすべてを選択）

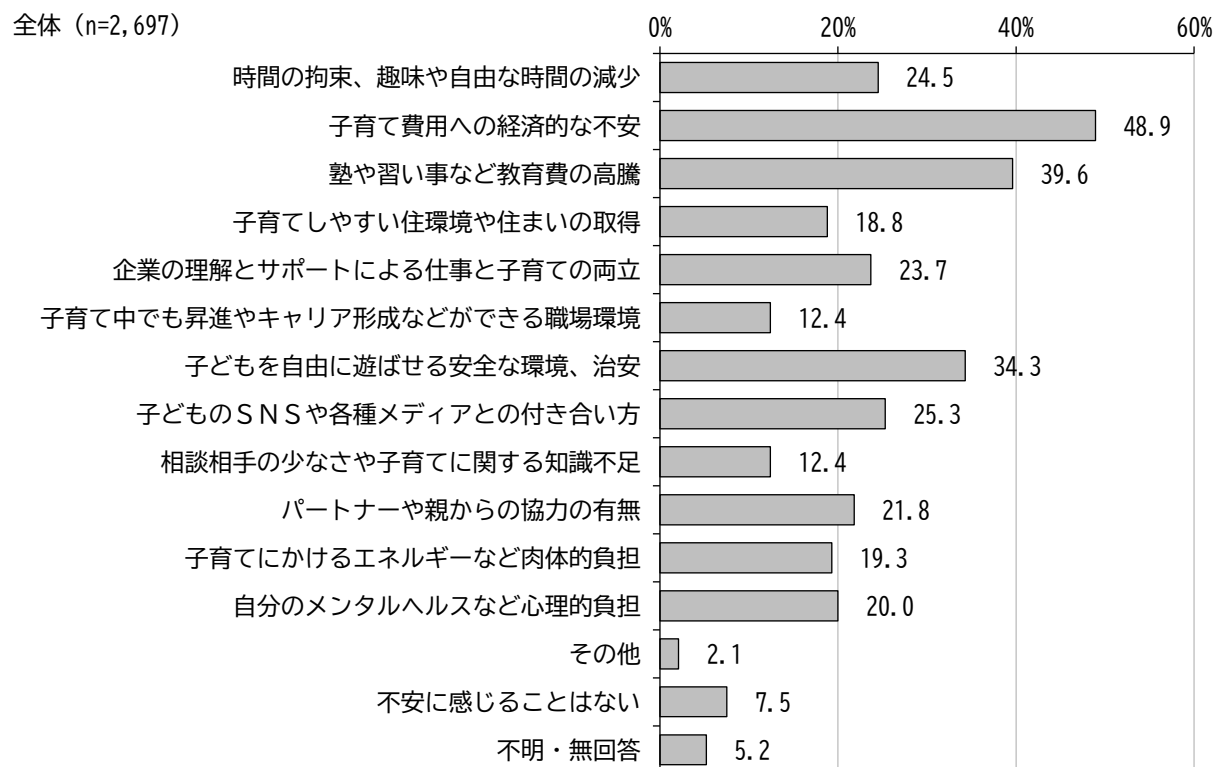
若者や女性が安心して暮らせるまちにするために行政が力を入れるべきことについてみると、「賃金アップや育休制度など労働条件の改善に向けた取組」が 57.1%と最も高く、次いで「買い物や病院など生活の基盤となる施設の充実」が 55.7%、「子育て5つの無料化をはじめとした経済的負担の軽減」が 50.9%となっています。

全体（n=2,697）



Q23. 子育てに関して不安を感じる（感じていた）ことはありますか。（あてはまるすべてを選択）

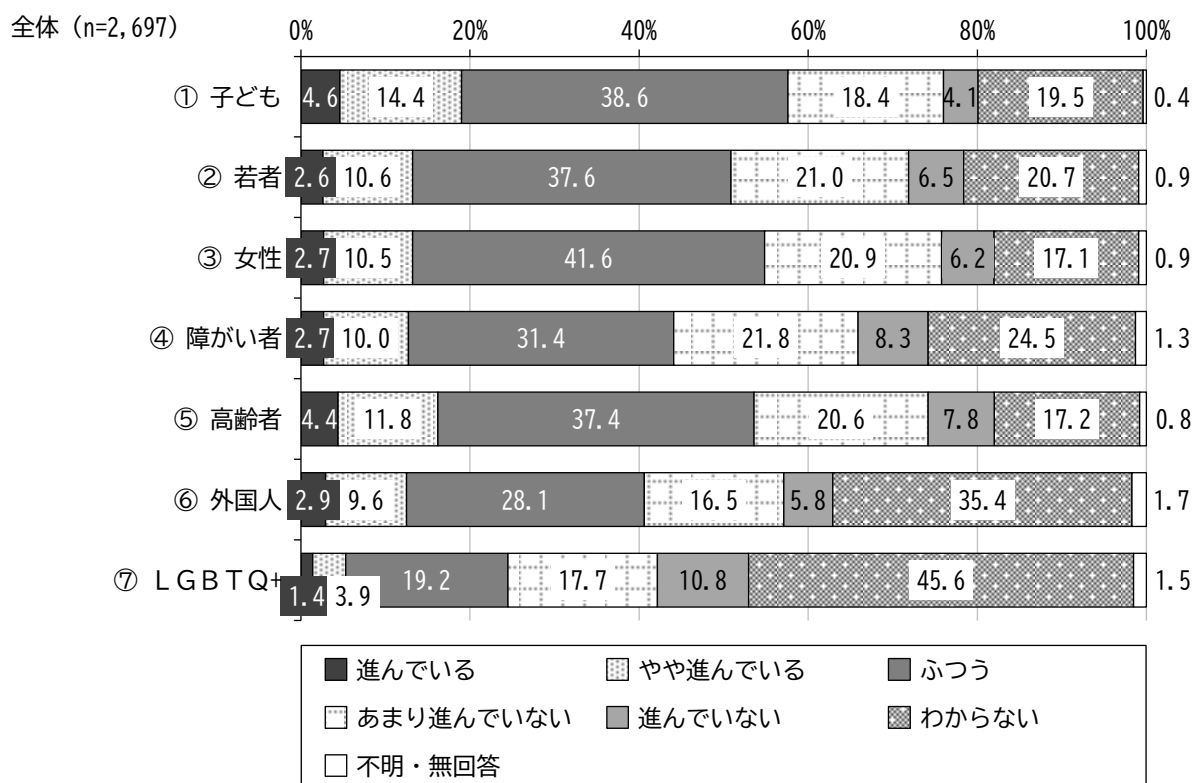
子育てに関して不安を感じる（感じていた）ことについてみると、「子育て費用への経済的な不安」が48.9%と最も高く、次いで「塾や習い事など教育費の高騰」が39.6%、「子どもを自由に遊ばせる安全な環境、治安」が34.3%となっています。



8 多様性について

Q24. 以下の多様な人への理解や活躍推進について、あなたの周りの環境はどのくらい進んでいると思いますか。（それぞれひとつだけ選択）

多様な人への理解や活躍推進が周りの環境でどのくらい進んでいると思うかについてみると、すべての項目で『進んでいない』（「あまり進んでいない」と「進んでいない」の合計）が『進んでいる』（「進んでいる」と「やや進んでいる」の合計）より高くなっています。

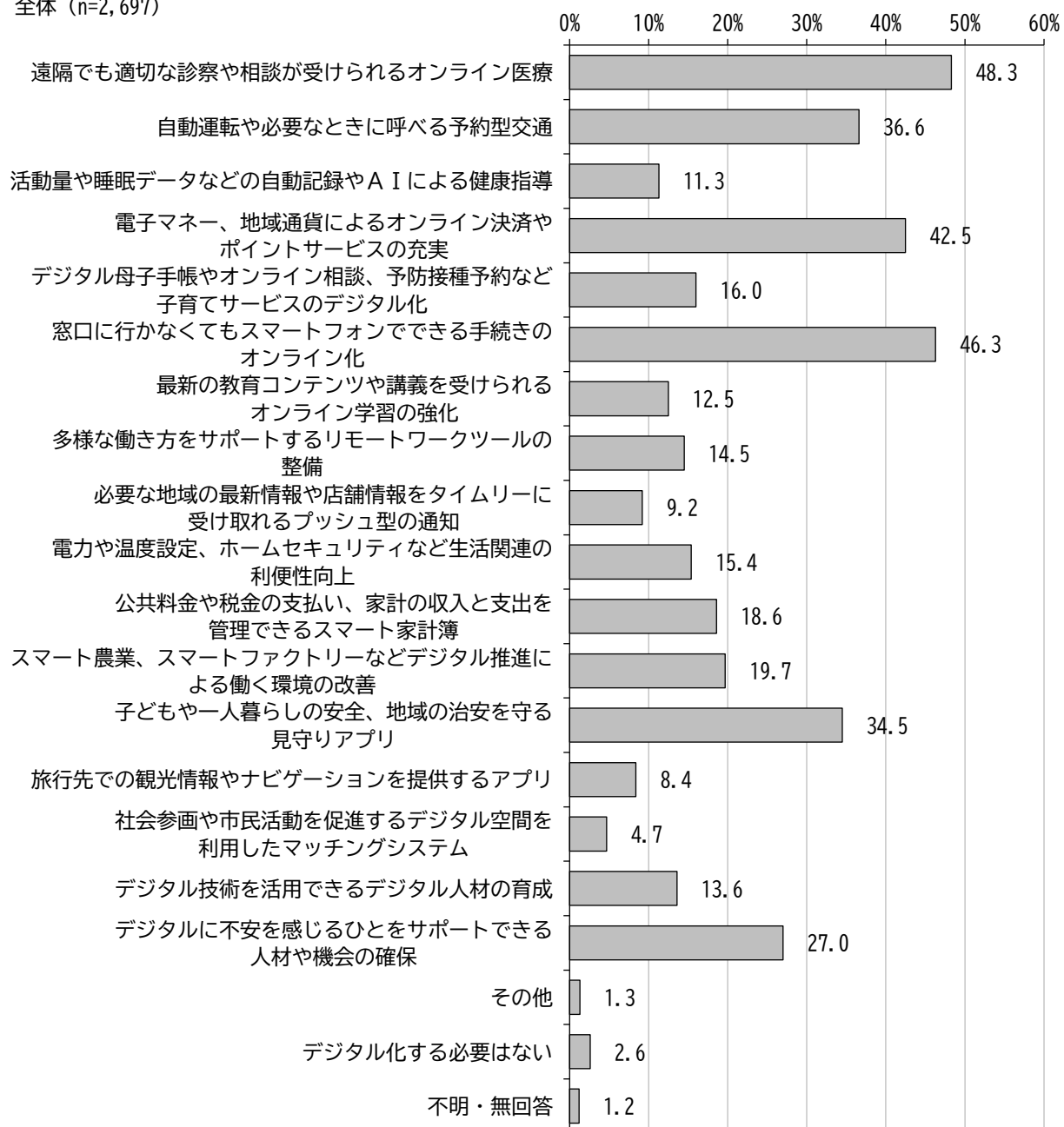


9 デジタルについて

Q25. デジタル技術を使ったサービスのうち、さらに便利になってほしいと思うものを教えてください。（あてはまるすべてを選択）

デジタル技術を使ったサービスのうちさらに便利になってほしいと思うものについてみると、「遠隔でも適切な診察や相談が受けられるオンライン医療」が48.3%と最も高く、次いで「窓口に行かなくてもスマートフォンでできる手続きのオンライン化」が46.3%、「電子マネー、地域通貨によるオンライン決済やポイントサービスの充実」が42.5%となっています。

全体（n=2,697）

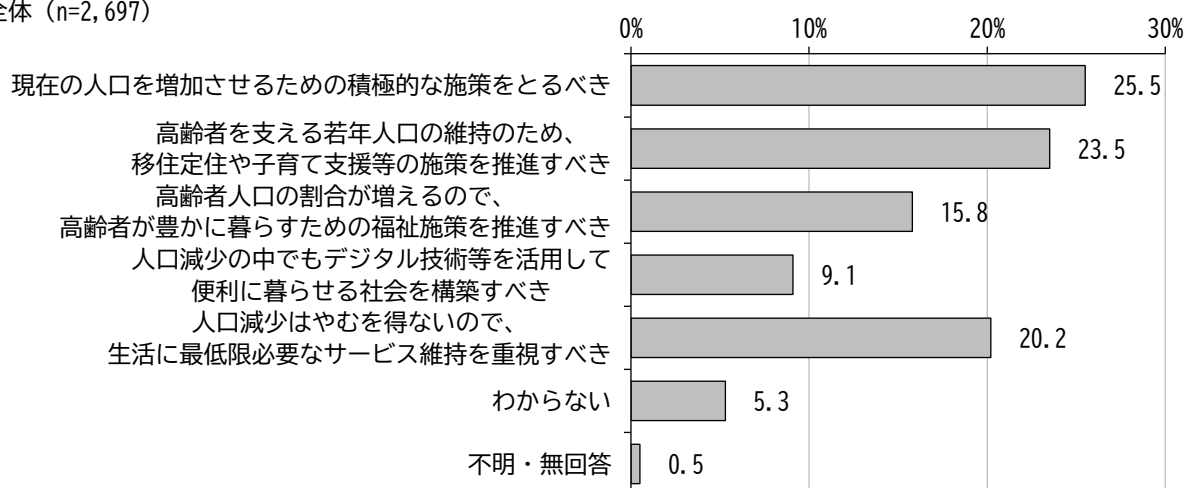


10 加西市の将来について

Q26. これからの加西市の人口政策やまちづくりについて、あなたの考えに最も近いものはどれですか。（ひとつだけ選択）

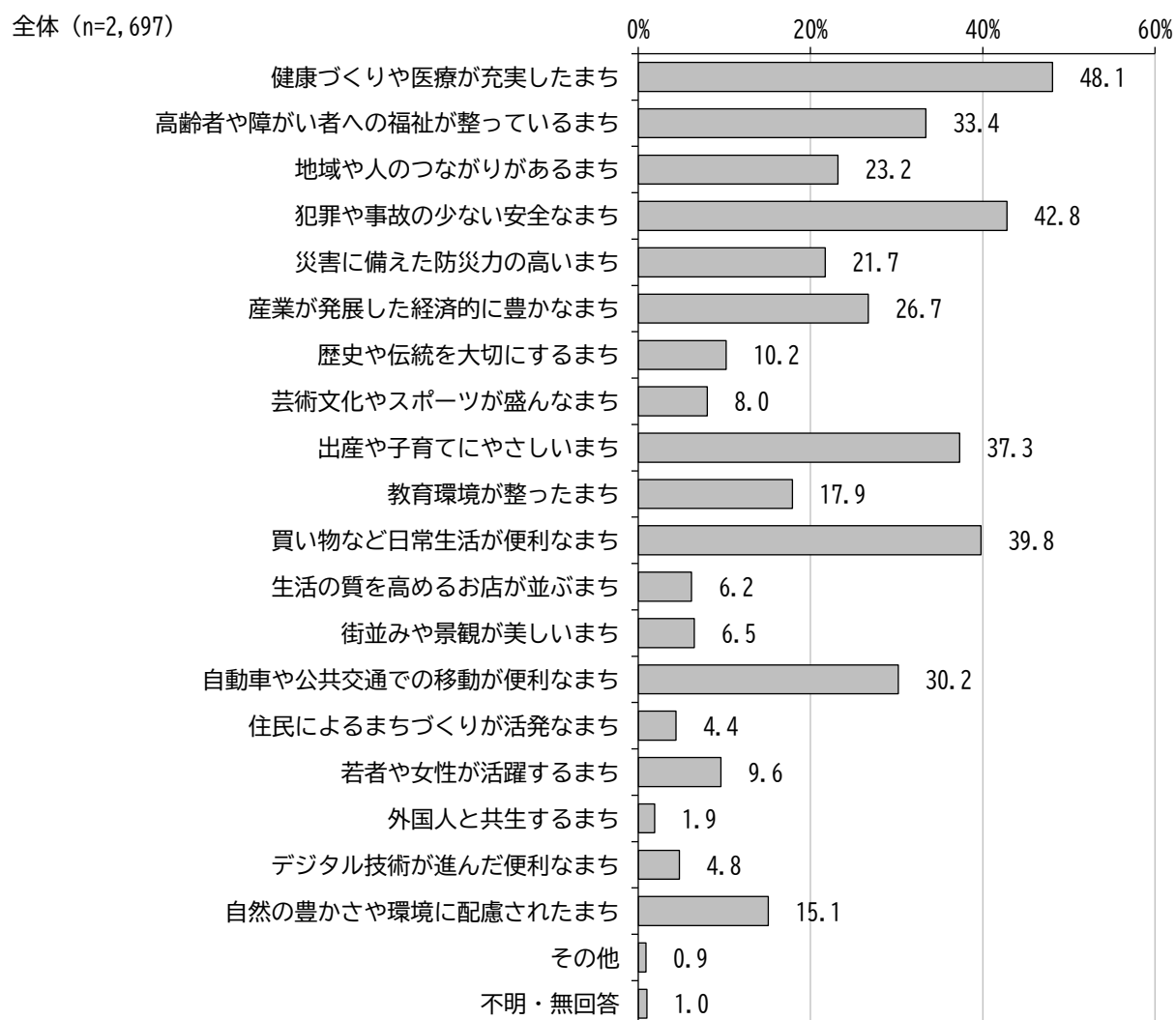
これからの加西市の人口政策やまちづくりについてみると、「現在の人口を増加させるための積極的な施策をとるべき」が25.5%と最も高く、次いで「高齢者を支える若年人口の維持のため、移住定住や子育て支援等の施策を推進すべき」が23.5%、「人口減少はやむを得ないので、生活に最低限必要なサービス維持を重視すべき」が20.2%となっています。

全体（n=2,697）



Q27. あなたは、これからの加西市がどのような「まち」であってほしいと思いますか。
(5つまで選択)

これからの加西市がどのような「まち」であってほしいと思うかについてみると、「健康づくりや医療が充実したまち」が48.1%と最も高く、次いで「犯罪や事故の少ない安全なまち」が42.8%、「買い物など日常生活が便利なまち」が39.8%となっています。



加西市
総合計画策定に関するアンケート調査
結果報告書

発行：加西市政策課
TEL：0790-42-8700
FAX：0790-43-1800

発行年月：令和7年9月